

## 創立38周年記念式 校長式辞（抜粋）

昭和54年、旧一中と旧東沢中が統合して、現在の一中が誕生してから38年、旧一中も旧東沢中も昭和22年5月に新制中学校として誕生しており、それから数えると今年で70年を迎えることとなります。



今年の一中を振り返ってみると、春の市駅伝大会、男子優勝、女子準優勝、そして、9月の県駅伝大会では男子2年連続の優勝、女子第4位入賞という好成績で喜びを全員で分かち合いました。また、FF体育祭、体力別遠足、合唱コンクールなどでは、たくさんの楽しさと感動を分かち合いました。これは、日本が平和で、穏やかな心で生活でき、互いのいのちを尊重し、大切にしているから、有意義な生活を送ることができるのだと思います。

私が生まれてから60年間は、日本は平和な国でした。ミサイル対応でみなさんに避難指示を出すことになろうとは夢にも思いませんでした。平和が最も大切であることは、全世界の人が理解していることだと思いますが、心配な状況になってきていることも確かです。

今、私たちは平和な日本で生活できることのありがたさを考える時期のようです。一中で楽しい生活ができること、家族と楽しい生活ができることが、今後も続くように平和について考えなければならないと思います。

それでは、どんな生き方をすればよいのでしょうか。

1つは、みなさんが相談して考えた「私たちは『思いやりの心』・『感謝の心』を常に持ち生活します」という「一中生の誓い」を一生大切にすることです。一中生全員が、居心地よく、安心して毎日の中学校生活を充実して送るために誓いを立てました。同じように、世界中のどこにおいても居心地がよく、安心して生活できるようにならなければなりません。

2つ目は、一中伝統の「連峰の精神」です。「奥羽連峰」のすばらしさは本校の校章や校歌にも反映されています。私たち一中生は、この連峰のように一人一人が個性をもち、自己を高め、そして、決して孤立せず、互いを高め合いながらひとつのまとまり、つまり一中をみんなで創り上げるというものでした。

私はこれからも、この「一中生の誓い」と「連峰の精神」を一生大切に生きていくことが、平和な社会で、自分の良さを発揮できるものだと思信しています。一中で学んだことを自信にして、堂々と生きていってほしいのです。

中学校教育70年の今年、平和を再確認する年になりました。みなさんには、これからも昭和54年本校創設以来のスローガンである「限りなき 前進めさせ 一中生」を心に、高き志を持って生活してほしいと思っています。今後も、みなさん一人一人が自分の目指す姿や前進するための手立てを考え、楽しく、充実した一中での生活を創り、さらに一中を大好きになり、一中を誇りに思い卒業し、期待される社会人になってほしいと思います。

これからも「希望の鐘の音」で始まるこの一中で、「可能性」を信じて挑戦してください。未来に夢と希望をもって平和な社会を創り出していきましょう。みなさんが一中やふるさと山形を誇りに思い、家族を愛し、学び続ける人間に成長してくれることを期待して式辞といたします。

## FF2017 合唱コンクール



【 第三学年合唱 】

10月28日（土）に市民会館で行われた合唱コンクールでは、各学級がこれまでの練習の成果を素晴らしいハーモニーとして発表してくれました。仲間とともに練習に励んだ過程は、どの学級にとってもかけがえのない成長の証となりました。当日、会場に足を運んでくださった地域・保護者の皆様に心から感謝申し上げます。

## 創立38周年 記念講演会



【講師の和田英光氏】

11月1日（水）に創立38周年記念講演会が行われました。本校の学校評議員で、「おやし日本」理事の和田英光氏を講師に迎え、「心の原点・命の原点」と題して、「人としてどう生きるか」ということを、生徒たちに熱く語りかけていただきました。

## 東北中学校駅伝競走大会 男子優勝（二連覇）

11月4日（土）に宮城県利府町ひとめぼれスタジアムで東北中学校駅伝競走大会が行われ山形一中男子が昨年に引き続き、優勝（二連覇）することができました。

当日は多くの皆様から応援に来ていただき、本当にありがとうございました。

全国大会は12月17日（日）滋賀県野州市希望ヶ丘文化公園で実施されます。引き続き、応援をよろしくお願いいたします。



【優勝した男子チームと保護者の皆様】

### 二連峰の精神＝

山はそれぞれの個性をもっています。一つ一つが天に向かってそびえ立っています。

それらの山は決して孤立しているではありません。

がっちりと肩を組み、ふもとは一つになって、連峰を形づくっているのです。

私たち一中生は、この連峰のように一人一人が個性をもち、自己を高め、そして、決して孤立せず、互いを高め合いながらひとつのまとまり、つまり一中をみんなで作りに上げること